

令和5年度三重県沿岸種資源評価 クルマエビ

資源水準・動向

高位・横ばい



生物情報

- 産卵期は6～9月で、伊勢湾口部から外海にかけて産卵する。
- 成長速度は雄より雌が早く、季節によっても異なるが、7月～10月で概ね1mm/日成長する。寿命は2年で、一部は3年まで生きる。
- 夜行性で二枚貝、キセワタガイ、多毛類、甲殻類などを捕食する。

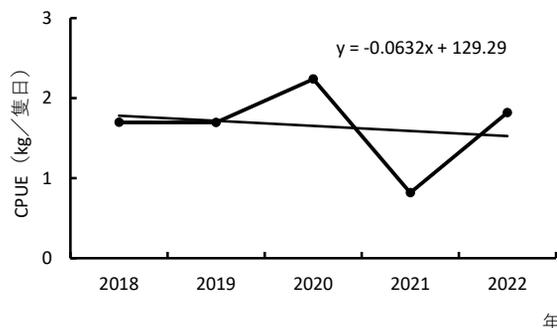
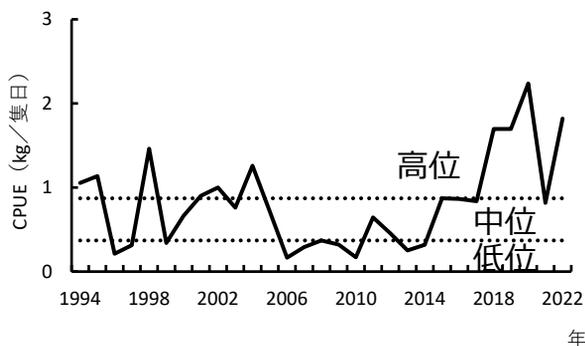
漁業の特徴

- 主に伊勢湾～的矢湾にかけて漁獲される。主に伊勢湾では底びき網で、湾外では刺し網で漁獲される。
- 漁獲盛期は4月～10月で、漁獲主体は伊勢湾内が0～1歳、湾外は1～2歳。
- 安乗地区では「ほうさい網」と呼ばれる固定式の底刺し網で操業されてきたが、近年は操業されていない。



資源状態

- 有滝地区の小型底びき網のCPUEから資源水準は「高位」とした。
- 有滝地区の小型底びき網の直近5年間のCPUEの推移から資源動向は「横ばい」とした。



資源管理の取組

- 小型底びき網(まめ板)の定期休漁、操業日数の制限
- 刺し網の漁期制限(安乗地区では4月～9月)(公的規制)

将来考えられる資源管理の取組

- 小型個体の再放流